

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

未来を包む - Inclusion for Future -。お客様の製品にとどまらず、社会の未来を「包む」ことで、人々や地球環境を包摂し…

2 中長期の経営戦略

1. 緩衝機能材事業展開

新技術・新設備導入で工業分野売上拡大。省エネ型新製品開発と業務改革で効率化。機能包装設計提案で付加価値向上。

3. 環境・社会・ガバナンス重点施策

循環型事業育成と地域環境保全。安定財務基盤確立と労働環境改善。成長投資と株主還元の両立。

2. 包装機能材事業展開

機能性フィルム開発推進。共創・オープンイノベーション活用。DX・FA推進で人材不足解消と高品質均一化。

4. アジアのリーディングカンパニー化

包装資材分野でアジア地域リーダーを目指す。工業・食品・農業分野の顧客に循環型ソリューション提供。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・ 物価上昇の長期化への対応
- ・ 欧米高金利継続への対応
- ・ 米国政策動向の不透明感への対応

② 収益力強化と財務体質転換

- ・ 全社的な抜本的コスト削減推進
- ・ 効率的かつ効果的な財務体質への転換
- ・ 強靱で収益力のある企業体質構築

③ 循環型社会への対応

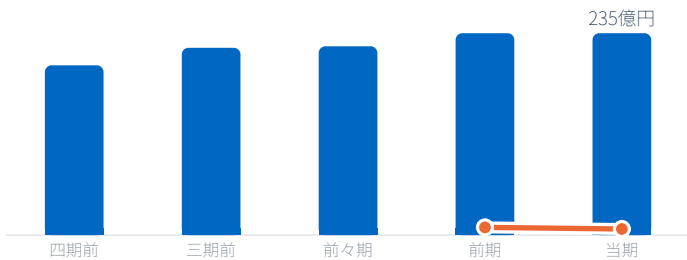
- ・ 新たな循環型事業の育成
- ・ 使用済み包装材リサイクルシステム検討
- ・ 環境配慮型製品開発・普及

面接で使えるポイント

- ・ 2025年4月創業100周年を機に新グループビジョン『循環型社会に最適解を提供する』を策定。
- ・ 第8次中期経営計画『New Challenge 2027』でESG各視点から重点施策推進。
- ・ 緩衝機能材・包装機能材2事業で、DX・FAやオープンイノベーション活用し、アジアのリーディングカンパニーを目指す。

証券コード 3943

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
235億円営業利益率
3.1%財務健康度
55点／100点

将来性 曇り／就活偏差値 47.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
587万円

パルプ・紙内 14位/24社

平均年齢
40.6歳

パルプ・紙内 18位/24社

平均勤続
14.9年

パルプ・紙内 19位/24社

女性管理職
2.4%

パルプ・紙内 19位/21社

男性育休
12.5%

パルプ・紙内 21位/21社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 大石産業(株)【3943】：決算情報

